

一般競争入札公示

次のとおり一般競争入札に付します。

平成19年4月2日

名古屋第二赤十字病院

契約行為者 院長 石川 清

1 工事概要

(1) 工事名 名古屋第二赤十字病院 第1病棟熱源設備改修工事

(2) 工事場所 名古屋市昭和区妙見町9番地2

(3) 工事内容

熱源設備の改修工事

第1病棟屋上の空冷ヒートポンプチラーを撤去し、第2病棟熱源センターから冷水・温水を第1病棟に供給する。

(4) 工期 平成19年5月10日から平成20年2月29日

2 競争参加資格

(1) 競争入札に参加させないことができる者。

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。

イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者。

(ア) 契約の履行にあたり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。

(イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者。

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。

(エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者。

(オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者。

(カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者。

(キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行にあたり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者。

(2) 経営事項審査結果の管工事で800点以上であること。

(3) 愛知県内に本社又は支店（営業所等）を有すること。

(4) 日本赤十字社本社又は日本赤十字社愛知県支部若しくは名古屋第二赤十字病院において建設工事

(503管工事)の競争入札参加資格を得ていること。

(5)平成8年度以降に、以下に示す工事と同規模以上の管工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が30%以上の場合のものに限る。)

法定病床数500床以上の医療施設で、SRC造地上6階建以上、建築面積:745㎡以上、床面積:3,960㎡以上、工事金額2億円以上の専門工事

(6)次に掲げる基準を満たす技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。

ア平成8年度以降に、上記(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。

イ監理技術者にあつては、監理技術者資格者証を有する者であること。

(7)本件競争入札参加資格確認申請書及び確認資料等の提出期限の日から開札の時までの期間に、『日本赤十字社指名停止等の措置基準』に基づき、日本赤十字社及び愛知県内で行われる営繕工事の不正行為等に基づき、愛知県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。

なお、愛知県又は、国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間について指名停止等の措置を受けていない期間であること。

(8)上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

設計監理業務の受託者：株式会社 山下設計 中部支社

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒466-8650 所在地 名古屋市昭和区妙見町2番地9

施設名 名古屋第二赤十字病院

担当者 管理局経理部施設課 渡辺 電話 052-832-5603

(2) 入札説明書配布期間、場所

期間 平成19年4月2日(月)～4月13日(金) 9:00～17:00まで

場所 3(1)に同じ。

(3)一般競争入札参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び一般競争入札参加資格審査資料(以下「資料」という。)の提出期間、場所

期間 平成19年4月2日(月)～4月13日(金) 9:00～17:00まで

場所 3(1)に同じ、持参すること。

(4) 入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

日時 平成19年4月25日(水) 10:00から

所在地 名古屋市昭和区妙見町2番地9

施設名 名古屋第二赤十字病院 第1病棟10階 第1会議室

入札書は上記日時、場所において持参により提出するものとする。

4 その他

(1) 入札保証金及び契約履行保証

ア 入札保証金 免除する。

イ 契約の履行保証 請負代金額の100分の10の日本赤十字社が確実と認める金融機関（金融機関の長期債格付けの投資適格基準で、「B a a 2」及び「BBB」以上の格付け）の債務保証、公共工事履行保証による保証、又は、履行保証保険契約の締結による保証とする。

(2) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(4) 配置予定監理技術者の確認を行い、専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

(5) 手続きにおける交渉の有無 無。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。

(8) 現場説明会を行う。平成19年4月20日（金） 10：00

名古屋第二赤十字病院内 第1病棟10階 第1会議室

(9) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3（1）に同じ。

(10) 競争参加資格の認定を受けていない者の参加 上記2に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者は上記3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、競争入札参加資格審査の認定を受け、かつ、一般競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(11) 一般競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

(12) 詳細は入札説明書による。

入札説明書

名古屋第二赤十字病院の第1病棟熱源設備改修工事に係る入札公告に基づく一般競争入札等については、日本赤十字社の諸規定及び関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1. 公告日 平成19年4月2日

2. 契約行為者 所在地 名古屋市昭和区妙見町2番地9
施設名 名古屋第二赤十字病院
契約行為者 院長 石川 清

3. 工事概要

(1) 工事名 名古屋第二赤十字病院 第1病棟熱源設備改修工事

(2) 工事場所 名古屋市昭和区妙見町2番地9 名古屋第二赤十字病院構内

(3) 工事内容 熱源設備改修工事

第1病棟屋上の空冷ヒートポンプチラーを撤去し、第2病棟熱源センターから冷水・温水を第1病棟に供給する。

(4) 工期 平成19年5月10日から平成20年2月29日まで

4. 競争参加資格

(1) 競争入札に参加させないことができる者。

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。

イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者。

(ア) 契約の履行にあたり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。

(イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者。

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。

(エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者。

(オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者。

(カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者。

(キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行にあたり、代理人、支

配人、その他の使用人として使用した者。

- (2) 経営事項審査結果の管工事で800点以上であること。
- (3) 愛知県内に本社又は支店（営業所等）を有すること。
- (4) 日本赤十字社本社又は日本赤十字社愛知県支部若しくは名古屋第二赤十字病院において建設工事（503管工事）の競争入札参加資格を得ていること。
- (5) 平成8年度以降に、以下に示す工事と同規模以上の管工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が30%以上の場合のものに限る。）

法定病床数 500 床以上の医療施設で、SRC 造地上6階建以上、建築面積:745 m²以上、床面積:3,960 m²以上、工事金額2億円以上の専門工事

- (6) 次に掲げる基準を満たす技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。
 - ア 平成8年度以降に、上記（5）に掲げる工事の経験を有する者であること。
 - イ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証を有する者であること。
- (7) 本件競争入札参加資格確認申請書及び確認資料等の提出期限の日から開札の時までの期間に、『日本赤十字社指名停止等の措置基準』に基づき、日本赤十字社及び愛知県内で行われる営繕工事の不正行為等に基づき、愛知県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。

なお、愛知県又は、国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間について指名停止等の措置を受けていない期間であること。

- (8) 上記3（1）に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

5. 設計業務等の受託者等

- (1) 4（8）の『設計業務等の受託者』とは、次に掲げる者である。

株式会社 山下設計 中部支社

- (2) 4（8）の『当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者』とは、次のア又はイに該当する者である。

ア 当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者。

イ 建設業者の代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員兼ねている場合における当該建設業者

6. 担当部局

〒466-8650 所在地 名古屋市昭和区妙見町2番地9

施設名 名古屋第二赤十字病院

担当者 管理局経理部施設課 渡辺 電話 052-832-5603

7. 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、4に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に従い、一般競争入札参加資格確認申請書（以下『申請書』という。）及び一般競争入札参加資格審査資料（以下『資料』という。）を提出し、契約行為者から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

ア 申請の方法

申請書に必要項目を記入後、正・副2部を提出すること。

イ 提出期間：平成19年4月2日（月）～4月13日（金）

9：00～17：00まで

ウ 提出場所：6に同じ

エ 提出方法：申請書及び資料の提出は、提出場所へ持参することにより行うものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。また、提出時には参加資格確認通知送付用封筒（表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分を加えた所定の料金の切手を貼った角2号封筒）を併せて提出すること。

- (2) 4（5）の同種の工事の施工実績（管設備工事含む）及び4（6）の配置予定の主任技術者並びに監理技術者の同種工事の経験確認を行うに当たっては、我が国における同種の工事の施工実績及び経験をもって行う。

- (3) 資料は、次に従い作成・提出すること。（各2部）

なお、エの同種工事の施工実績及びオの配置予定の技術者の同種の工事の経験（管設備含む）については、平成8年度以降に工事が完成し、引き渡しが済んでいるものに限り記載すること。

ア 経営事項審査結果通知書（写）

イ 競争入札参加資格認定通知書（写）

ウ 監理技術者資格証（写）

エ 施工実績

4（5）に掲げる資格があることを判断できる同種工事の施工実績、管設備工事の実績について別途直近実績表を作成すること。記載する同種工事の件数はそれぞれ1件でよい。

オ 配置予定の技術者及び監理技術者

4（6）に掲げる資格があることを判断できる配置予定の技術者の氏名、資格、同種の工事の経験及び申請時における他工事の従事状況等にかかる資料を別途作成すること。記載する同種工事の経験の件数はそれぞれ1件でよい。なお、配置予定の技術者として複数の候補技術者の資格、同種の工事の経験及び申請時における他工事の従事状況等を記載することもできる。また、同一の技術者を重複して複数工事の配置予定の技術者とする場合において、他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができなくなったときは、入札してはならず、申請書を提出した者は、直ちに当該申請書の取下げを行うこと。他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず入札した場合においては、『営繕工事請負業者にかかる指名停止等の措置』に基

づく指名停止を行うことがある。

カ 契約書の写し

エ及びオの同種工事の施工実績として記載した工事に係る契約書の写しを提出すること。

※ 上記審査資料以外の参考資料は受理しない。

(4) 競争入札参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は平成19年4月18日(水)までに通知する。通知はFAX後、郵送する。

(5) その他

ア 申請書及び資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

イ 契約行為者は提出された申請書及び資料を、競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

ウ 提出された申請書及び資料は、返却しない。

エ 提出期限以降における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。

オ 申請書及び資料に関する問い合わせ先 6に同じ。

8. 競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

(1) 競争参加資格がないと認められた者は、契約行為者に対して競争参加資格がないと認めた理由について、次に従い、書面(様式は自由)により説明を求めることができる。

ア 提出期限 : 平成19年4月20日(金) 17:00まで

イ 提出場所 : 6に同じ

ウ 提出方法 : 書面は持参することにより提出するものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。

(2) 契約行為者は、説明を求められたときは、平成19年4月23日(月)までに説明を求めた者に対し書面により回答する。

9. 設計図書の配布について

本件競争入札参加資格があると認めたものであって、購入を希望するものに対し、設計図書を次により有料で配布する。

(1) 日 時 : 平成19年4月20日(金) 13:00から

(2) 配布者及び場所 : 6に同じ

(3) その他 : 競争入札参加資格認定通知書(写)を持参すること。

10. 現場説明会

現場説明会を次に従い行う。

(1) 日 時 : 平成19年4月20日(金) 10:00から

(2) 場 所 : 名古屋市昭和区妙見町2番地9

1 1. 入札説明書等に対する質問

(1) 入札説明書及び設計図書及び現場説明に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出すること。

- ア 受領期間 : 平成19年4月20日(金)から平成19年4月23日(月) 11:00まで
- イ 提出場所 : 6に同じ
- ウ 提出方法 : 書面は持参又は郵送により提出するものとし、電話又は口頭によるものは受け付けない。ただし、FAXの場合は署名・捺印がされた原本を後日、持参又は郵送すること。

エ 提出等の留意点

- (ア) 質問は書面にて受け付ける。
- (イ) 質問回答送付用封筒(表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分を加えた所定の料金の切手を貼った角2号<A4判>封筒)を併せて提出すること。

(2) (1)の質問に対しては、下記により回答する。

- ア 期 日 : 平成19年4月24日(火) 11:00までに回答する。
- イ 方 法 : FAX後郵送する。

1 2. 入札及び開札の日時及び場所等

(1) 日 時 : 平成19年4月25日(水) 10:00から

(2) 場 所 : 所在地 名古屋市昭和区妙見町2番地9

施設名 名古屋第二赤十字病院 第1病棟10階第1会議室

(3) その他

- ア 競争入札の執行にあたっては、契約行為者により一般競争入札参加資格があることが確認された旨の通知書の写しを持参すること。
- イ 設計図書については、複写分もすべて返却すること。

1 3. 入札方法等

(1) 入札書は持参すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。

(2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の5に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときはその端数金額を切り捨てた金額)をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 入札執行回数は、3回を限度とする。

1 4. 入札保証金及び契約履行保証

- (1) 入札保証金 免除する。
- (2) 契約履行保証 請負代金額の100分の10の日本赤十字社が确实と認める金融機関（金融機関の長期債格付けの投資適格基準で、『B a a 2』及び『B B B』以上の格付け）の債務保証、公共工事履行保証による保証、又は履行保証保険契約の締結による保証とする。

1 5. 工事費内訳書の提示

- (1) 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書の提示を求める。
- (2) 工事費内訳書の様式は自由であるが、記載内容は最低限、数量、単価、金額等を明らかにすること。
- (3) 工事費内訳書は、担当者が確認の後返却する。
- (4) 工事費内訳書は、参考図書として提示を求めるものであり、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

1 6. 開札

入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。

1 7. 入札の無効

入札公告に示した競争入札参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札、並びに入札心得書において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約行為者により競争参加資格のある旨確認された者であっても、開札の時に於いて4に掲げる資格のないものは、競争参加資格のない者に該当する。

1 8. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により、当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあつて著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

1 9. 配置予定監理技術者の確認

落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、病休、死亡、退職等極めて特別な場合でやむを得ないとして承認された場合の外は、申請書の

差し替えは認められない。病気等特別な理由により、やむを得ず配置技術者を変更する場合は、4（7）に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定技術者と同等以上の者を配置しなければならない。

20. 手続における交渉の有無 無。

21. 契約書作成の要否等

別添「工事請負契約書案」により、契約書を作成するものとする。

22. 支払条件

第1回 工事完成検収月の2カ月後一括支払（月末）

23. 火災保険付保の要否 要。

24. その他

当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。

25. 関連情報を入手するための照会窓口

6に同じ

26. その他

(1) 入札参加者は、入札心得及び別添契約書案を熟読し、入札心得を遵守すること。

(2) 日本赤十字社の競争入札に参加できる者の資格審査は、物品の製造、物品の販売、役務の提供等、物品の買い受け及び設計・測量については「競争入札参加資格審査申請書」の項目ごとの実数に基づき付与数値を算定し行い、総合工事及び専門工事については経営事項審査結果通知書の評価点数に基づき行う。

競争入札参加資格審査申請書の添付書類は次のことであること。

ア 営業経歴書

イ 事業概要

ウ 登記簿謄本（法人の場合）

申込者本人の住民票及び身分証明書（個人の場合）

エ 財務諸表（法人の場合）

営業用純資本額に関する書類及び収支計算書（個人の場合）

オ 法人税又は所得税の納税証明書（申請日の前6月間において交付されたもの）

カ 返信用封筒（長さ14～23.5cm 幅9～12cm、あて先を記入し、切手を貼った者）

キ その他証明資料希望する営業品目で、営業にあたっての許可・認可等が義務付けられている場合は、その許可証等の写しなど。

- (3) 一般競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格確認を取り消すことがある。
- (4) 申請書又は資料に虚偽の記載をした場合においては、「営繕工事請負業者にかかる指名停止等の措置」に基づく指名停止を行うことがある。
- (5) 落札者は、7（3）オの資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。